

第11回 大仙市優良建設工事表彰



真木線道路災害復旧工事



福田地区農業集落排水管路布設替え工事



公共下水道整備工事



暁橋橋梁補修工事

大 仙 市

平成30年6月26日

第 11 回 大仙市優良建設工事表彰式

と き 平成 30 年 6 月 26 日(火)

午後4時 ～

ところ グランドパレス川端

次 第

1. 開 式

2. 式 辞

3. 選考経過報告

4. 表彰状授与

5. 来賓祝辞

6. 受賞者謝辞

7. 閉 式

※ 記念撮影

第11回 大仙市優良建設工事表彰受賞者一覧

(敬称略)

番号	工 事 名	施工場所	請負業者	代 表 者
				現場技術者
1	(太農建0011) 27災42号真木線道路災害復旧工事 (真木2号)	大仙市太田町太田 字真木地内	高禮建設株式会社	アタカ ノブユキ 安宅 信之
				トシマ ヨシフミ 戸嶋 義文
2	(仙農建0010) 福田地区農業集落排水管路布設替え 工事	大仙市堀見内内地内	秋南電気土木株式会社	タカハシ シュンイチ 高橋 俊悦
				フジヤ ジュン 藤谷 淳
3	(下水0004) 第3601号公共下水道整備工事	大仙市福田町・大 花町地内	株式会社荒屋舗建設	コンノ ハルオ 今野 春夫
				サトウ タモツ 佐藤 保
4	(建道0041) 橋補修交一第3号暁橋橋梁補修工事	大仙市刈和野地内	宮原組・斎兵組特定建設 工事共同企業体	ミヤハラ タツヤ 宮原 竜也
				ハガサキ タモツ 羽ヶ崎 保
				マツモト マサヒコ 松本 正彦

特 別 表 彰 対 象 業 者

番号	対象業者	受賞回数	受賞年度及び工事名	対象工種
1	高禮建設株式会社 代表取締役 安宅 信之	5	H21 (太建設0027) 第01507号農道整備第7号(新田)改良工事第2工区 H24 (太農建0010) 第03601号三本扇地区農業集落排水管路施設工事 H26 (太農建0001) 横沢地区消雪道路改良工事 H28 (下水0002) 第3402号公共下水道整備工事 H30 (太農建0011) 27災42号真木線道路災害復旧工事(真木2号) ※ H22 共同企業体工事有	一般土木 一般土木 一般土木 一般土木 一般土木

第 11 回 大 仙 市 優 良 建 設 工 事 表 彰

工 事 名 : (太農建0011)27災42号 真木線道路災害復旧工事 (真木2号)

施 工 場 所 : 大仙市太田町太田字真木地内

請 負 業 者 : 大仙市太田町斉内字高野1番地434

高禮建設株式会社

代表取締役 安 宅 信 之

請 負 額 : 20,466,000 円

工 期 : 平成29年3月17日 ～ 平成29年10月31日

推 薦 部 局 所 : 太田支所 農林建設課

監 督 員 : 課長 野中 正幸・副主幹 後藤 明彦・主席主査 加藤 賢志

工 事 概 要 : 復旧延長 L=48.0m ・復旧幅員 W=4.0m
擁壁工 コンクリート擁壁 V=250.0m³
すり付工 じゃかご A=9.0m²
防護柵工 ガードレール L=13.0m
路盤工 RC-40 A=114.0m²

受賞者からのコメント

この度は優良建設工事表彰を賜り誠に有難うございました。ご指導頂きました関係者の皆様、ご協力を頂きました地域住民の皆様には心より感謝とお礼を申し上げます。

現場は真木真昼県立自然公園内の市道で発生した道路災害の為、2年間地域住民、観光客の皆様には大変不自由をお掛けしました。今後も安全に配慮し品質、技術力の向上に一層努力する所存でございます。



代表取締役
安宅 信之



監理技術者
戸嶋 義文

表彰理由

本工事は、太田町太田字真木地内の道路災害復旧工事である。

重力式擁壁施工時に地下水による路面の沈下を防止する為シートを敷設、水抜きパイプへの排水を促すなどの導水と沈下防止に対する工夫を行い工事を実施した。

施工箇所が山間部であり携帯電話の通信可能な箇所が限定されるため、緊急連絡時の通信可能箇所の看板の設置や、準絶滅危惧種（アヤマ科:ヒメジャガ）の保全など、安全対策や周辺環境への配慮が見られた。現場及び施工管理資料からも丁寧な施工が確認でき、工事全般にわたり評価できる優良な工事である。



完成写真



重力式擁壁工施工状況

第 11 回 大 仙 市 優 良 建 設 工 事 表 彰

工 事 名 : (仙農建0010)福田地区農業集落排水管路布設替え工事

施 工 場 所 : 大仙市堀見内地内

請 負 業 者 : 大仙市大曲福見町3番15号

秋南電気土木株式会社

代表取締役 高 橋 俊 悦

請 負 額 : 15,010,920 円

工 期 : 平成29年7月28日 ～ 平成29年12月15日

推 薦 部 局 所 : 仙北支所 農林建設課

監 督 員 : 課長 進藤 一好・主席主査 山手 清美・主査 石田 訓丈

工 事 概 要 : 管路施工延長 L=153.45m
管渠工 $\phi 200\text{mm}$ リブ付塩ビ管(開削)
マンホール工 1号マンホール設置工 N=1箇所 ・2号マンホール設置工 N=1箇所
路面復旧工 N=1式
圧送管施工延長 $\phi 100\text{mm}$ ポリエチレン管 L=147.95m 他

受賞者からのコメント

この度は、大仙市優良建設工事表彰を賜り誠に有難うございます。

本工事は、交通量の多い市道の交差点部並びに下水道の利用が開始されている管路の布設替え工事ということで通行の安全確保・硫化水素対策等・迅速な施工と対応を求められる路線でありました。発注者並びに関係各位の皆様の早い対応と地域住民の皆様のお協力により無事工事を完成させることができました。

今後もこの受賞を励みに地域、社会に貢献できるよう努めて参りますので、ご指導の程宜しくお願い致します。



代表取締役
高橋 俊悦



主任技術者
藤谷 淳

表彰理由

本工事は、堀見内地内における福田地区農業集落排水管路布設替え工事である。

既存管を使用しつつ新設管へ切り替える困難な工事であったが、自社提案による既存管閉塞作業によりスムーズに新設管へ切り替えることができ、期間内に工事を完成させた。

また、関連工事との密な連絡調整や自動追尾測量機器による交通規制の時間短縮などの工夫も随所に見られた。地域住民と連携した美化活動も積極的に行い、地域環境に配慮して工事を進めた。現場及び施工管理資料からも丁寧に安全に配慮しながらの施工状況が確認でき、出来形、品質ともに優良な工事である。



完成写真



管路工施工状況

第 11 回 大 仙 市 優 良 建 設 工 事 表 彰

工 事 名 : (下水0004)第3601号 公共下水道整備工事

施 工 場 所 : 大仙市福田町・大花町地内

請 負 業 者 : 大仙市花館字下殿屋敷9番地

株式会社荒屋舗建設

代表取締役 今 野 春 夫

請 負 額 : 69,541,200 円

工 期 : 平成29年6月23日 ～ 平成29年12月15日

推 薦 部 局 所 : 上下水道局 下水道課

監 督 員 : 課長 五十嵐直樹・参事 佐藤 恭悦・主任 齋藤今日子

工 事 概 要 : 管路施工延長 L=267.00m (開削L=182.80m・推進L=84.20m)
管渠工 φ150mmリブ付塩ビ管(開削) ・φ150mm塩ビ管(推進)
マンホール工 1号マンホール設置工 N=9箇所 ・0号マンホール設置工 N=2箇所
2号マンホール設置工 N=1箇所 ます設置 N=22箇所
圧送管施工延長 L=240.15m φ75mmホリエチレン管 L=237.60m 他

受賞者からのコメント

この度は、大仙市優良建設工事表彰の栄誉を賜り誠にありがとうございます。

これもひとえに発注者当局及び地域の皆様と協力業者様からのご指導、ご協力の賜物と心から感謝申し上げます。

この受賞を励みに、更なる安全、品質、技術の向上に努めて参りますので、ご指導賜りますよう宜しくお願い申し上げます。



代表取締役
今野 春夫



監理技術者
佐藤 保

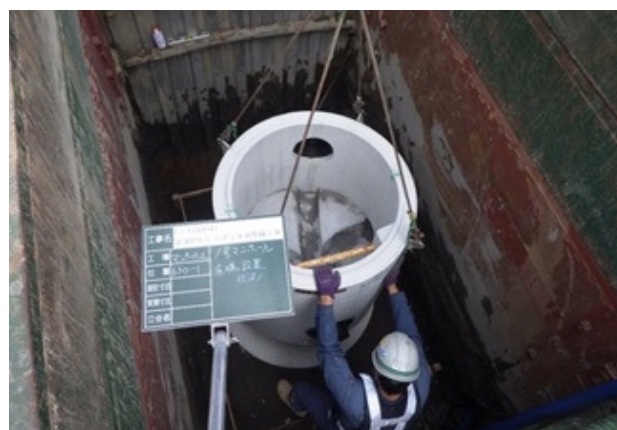
表彰理由

本工事は、大花町・福田町地内の交通量の多い「1級市道 四ツ屋大曲線」が施工箇所の一部の公共下水道整備工事である。施工場所周辺では側溝改良工事、公共下水道整備工事が近接していたため、工程管理、交通管理等に柔軟に対応することが必要な現場であった。通行可能な経路をわかり易く表示する等、利用者、地域への利便性と貢献が顕著だった。他工事との各種調整を密に行ったり、施工班を増やしたり随所に創意工夫が見受けられた。

また、舗装作業においてパーナー車を使用することにより、路面の気温低下を防ぎ作業時間を拘束することなく寒冷期の舗設作業を行った。現場及び施工管理資料からも地域住民に対して丁寧な対応や施工が確認でき、事故もなく円滑に工事を完了させ、出来栄、品質ともに優良な工事である。



完成写真



マンホール工施工状況

第 11 回 大 仙 市 優 良 建 設 工 事 表 彰

工 事 名 : (建道0041)橋補修交-第3号暁橋 橋梁補修工事

施 工 場 所 : 大仙市刈和野地内

請 負 業 者 : 大仙市神宮寺字家後 1 8 番地の 2
宮原組・斎兵組特定建設工事共同企業体
代表取締役 宮 原 竜 也

請 負 額 : 186, 223, 320 円

工 期 : 平成29年3月22日 ～ 平成30年2月7日

推 薦 部 局 所 : 西仙北支所 農林建設課

監 督 員 : 課長 田村 一彦 ・ 参事 伊藤 雅博 ・ 主席主査 佐々木博央

工 事 概 要 : 橋長 L=113.0m

・床板上面補修工	A=114m ²	t=47mm
・下部工断面修復工	V=2.7m ³	t=57mm
・舗装工	A=884m ²	
・橋面防水工	A=884m ²	
・伸縮継手工	N=1式	
・橋梁用防護柵工	N=1式	
・地覆補修工	N=1式	
・現場塗装工	N=1式	
・仮設工	N=1式	

表彰理由

本工事は、刈和野旧国道南線「暁橋」橋梁補修工事である。

本市道は国道13号線・西仙北インターチェンジ等を結ぶ交通量が多い市道であり、終日の片側交互通行及び大型車両等通行止めという制約がある中で、橋梁塗装等の新工法、舗装及び歩道中詰めコンクリート施工等工法の提案が多く見られ、積極的に規制期間の短縮を図り工事を完了させた。

また、安全対策として高欄に反射式の市章入りシールを設置し、夜間の視認性を高め、舗装工においては平坦性・品質向上の創意工夫が随所に見られ、現場及び施工管理資料からも丁寧な施工が確認でき、出来栄え、品質ともに優良な工事である。



完成写真



床版取壊し状況

受賞者からのコメント

株式会社宮原組

この度の受賞にあたり、関係各位並びに施工にご協力いただいた地域の皆様に心より感謝申し上げます。インフラ整備の要となる橋梁の補修工事において高い評価をいただいた事は光栄の至りであります。

今後も公共事業の安全性・信頼性を高めるため、更なる研鑽を重ね、地域社会発展の一翼を担えるよう努力していく所存でございます。



代表取締役
宮原 竜也



監理技術者
羽ヶ崎 保

受賞者からのコメント

株式会社斎兵組

今回の橋梁補修工事で、その技術力を高く評価していただき心より感謝申し上げます。既存インフラの代表であります橋梁は本格的な維持補修の時代に突入しており、継続的で計画的な投資による長寿命化の必要性を改めて強く認識したところです。

今後、超高齢化が進む中、地域住民のニーズに的確かつ迅速に対応できる会社を目指し精進する所存でございます。



代表取締役
齋藤兵左エ門



主任技術者
松本 正彦



完成写真



現場塗装下塗り施工状況

大 仙 市 優 良 建 設 工 事 特 別 表 彰

受 賞 者： 大仙市太田町斉内字高野1番地434

高禮建設株式会社

代表取締役 安 宅 信 之

平成21年度（太建設0027） 第01507号農道整備第7号（新田）改良工事第2工区

受 賞 年 度 平成24年度（太農建0010） 第03601号三本扇地区農業集落排水管路施設工事

及 び： 平成26年度（太農建0001） 横浜地区消雪道路改良工事

工 事 名 平成28年度（下水0002） 第3402号公共下水道整備工事

平成30年度（太農建0011） 27災42号真木線道路災害復旧工事（真木2号）

受賞者からのコメント

この度は栄誉ある特別表彰を賜り誠にありがとうございます。
身に余る光栄を感じております。

また、これまで多くの方々にご支援やご指導頂いたことに心より感謝申し上げます。

この受賞を励みとし、地域社会を支える建設業の社会的責任をより一層心に刻み、これまで以上に安全・安心な街づくりに寄与してまいります所存です。

今後ともご指導のほど、よろしくお願い申し上げます。



代表取締役
安宅 信之



平成26年度 優良建設工事表彰受賞
表彰式



平成28年度受賞 公共下水道整備工事
推進（発進立孔）作業状況



平成30年度受賞 真木線道路災害復旧工事(真木2号)
重力式擁壁工作業状況